



アジアの窓口なは アジアの漆工芸展

琉球・ミヤンマー・タイ・
ヴェトナムの漆器たち

沖縄の漆器といえば、朱色地に立
体文様の堆錦で飾られた沖縄の花や
風物を思い浮かべる方も多いかと思
います。

しかし、そのようなイメージの漆
器は近代期に入ってからで、王国時
代の漆器は沈金や螺鈿をはじめ、箔
絵や漆絵、密陀絵など実に多彩な技
法で制作されていました。

王国の漆器の歴史は古く、今から
635年前に中山王察度から中国・
明朝の大祖へ沈金箱や螺鈿用の巻貝
が贈られています。

漆器は王国の看板工芸「王朝文化
の華」として15〜16世紀に朱漆螺鈿
の華やかな漆器が中国への交易記録
にみえます。17世紀以降は薩摩藩を
經由して、將軍や大名に武家社会の
「唐風好み」の黒漆螺鈿の漆器が贈ら
れます。王府は「貝摺奉行所」を設

■ギャラリートーク
2月9日(土)
午後2時
宮里正子(那覇市
歴史博物館・主幹)
パレットくもじ4階
869-5266

那覇市歴史博物館
那覇の歴史・
文化を体感!



風格ある県都をめざして ～平成20年新年祝賀名刺交換会～

1月4日(金)に市内のホテルで、平成20年那覇市新年祝賀
名刺交換会が催されました。
会では、那覇市少年少女合唱団による那覇市歌斉唱で幕を開
け、続いて翁長市長が「今年も風格ある那覇市を目指してい
きます。今年がみなさまにとって、素晴らしい年になるよう
祈願します」とあいさつをしました。
その後、翁長市長と関係者で鏡開きが行われ、参加者全員
で新しい年の幕開けを祝いました。



この泡めずらしいね ～識名園「ぶくぶく茶のお茶会」～

1月6日(日)、世界遺産で国の特別名勝に指定されている
識名園で、ぶくぶく茶のお茶会が行われ、多くの来園者が沖
縄独特のお茶を味わっていました。
ぶくぶく茶は、白米を煮て煮出した煎り米湯を泡立て、
その泡を、さんぴん茶や玄米茶の上のせて飲む琉球王朝時
代から伝わる伝統的な飲み物です。お茶会は、毎月第1土曜
日と日曜日に行われており、この日も観光客や子どもたちが
白い泡をめずらしそうにすすっていました。



今年1年の市民の安全を誓う ～平成20年那覇市消防出初式～

今年1年の平穏と市民の安全を祈る、新春恒例の消防出初
式が1月7日(月)、消防本部庁舎で華やかに開かれました。
出初式では、消防職員や団員など参加し、地震により出火
した建物から、ロープやはしご車などを使って被災者を救出
する展示訓練も行われ、日頃の訓練の成果を披露しました。
また、式の最後に、「災害の無い一年を」の願いを込めて一
斉放水が行われると、見学していた多くの市民や子どもたち
から、大きな歓声と拍手がわき起こりました。



感謝の気持ちを胸に大人への第一歩 ～平成20年成人式～

1月14日の成人の日を前に、1月13日(日)に市内で成人式
が行われました。
今年は市内15か所で式典が行われ、どの会場もあてやかな
振袖や真新しいスーツに身を包んだ新成人のほか、両親や関
係者など多くの人が参加し、新成人の門出を祝いました。
小緑地区の合同成人式では、新成人を代表して新崎瑛梨香
さんと上江洲翔太郎さんが「家族への感謝を忘れず、自分の
可能性に挑戦していきます」と決意を述べました。

ニュース・ダイジェストNaha

“沖縄から世界へ”

I ♥ EX

<http://www.gaitame.com>

外国為替をもっと身近に

外為どっとコム

口座数
預り資産
No.1

お問い合わせセンター 携帯・PHS からもOK 0120-430-225

(月曜日 朝7:00～土曜日 朝7:00までの24時間 土・日を除く)

株式会社外為どっとコム 金融商品取引業者 登録番号:関東財務局長(金商)第262号

※2007年矢野経済研究所調べ